

「多民族」「多文化」 共生社会の明日

～「在日」コリアンの歩みの地平から、*「ザイニチ」の未来を展望する～

*「ザイニチ」は、オールドカマー、ニューカマーの双方を含めた「在日外国人」の多様性を表現するための造語

▼「一番ひどい断られ方したのは、電話して、

アルバイトの募集のチラシを見たんですけど、
それで、

名前言ってもらえますかって、

で、名前言って、

すいません、ちょっと無理なんですって

断られちゃって・・・」(2000)

▼「日本の法律にたてついて反抗している様ですが、
日本に住まわせてもらって居る外国人である以上、
日本の法律に従うべきです。

それが不満なら、

日本を出て、自分の国に帰りなさい。」(1985)

▼「日本に来た理由はそれぞれ・・・」(2007)

▼「隔してたわけじゃないけど

積極的に(自分のことを)オープンにはしていなかった」(2007)

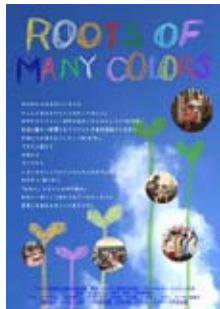
在日コリアンの法的地位をめぐる活動の軌跡と
新渡日の外国人に対する人権侵害の実体とは
表裏一体なのにもかかわらず
法的地位の差違などによって
「在日」と「ザイニチ」が、
それぞれの「生きにくさ」を重ね合いながら、
ともに歩むことが難しくなっています。

この講座では、

そのような状況を具体的にあぶりだすとともに

「法」の発生の地点に理論と実践の両面から疑義をさしはさみ
さまざまな法的地位の差違をつらぬく

「在日」・「ザイニチ」の連携の未来をどのように紡ぐことができるかを
可能な限り展望したいと思います。



ニューカマーの若者たちの声を紡いだ
映画「Roots of Many Colors」
第2回で上映する予定

●と き：2009年11月10日～12月12日 毎週火曜日午後7時～9時 全6回
(第5回の12月9日は水曜日、第6回の12月12日(土)は15時～17時30分)

●場 所：川崎市ふれあい館 会議室 ●受講料：無料